

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 東京瓦斯株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥原 光憲

問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 相澤 正人
連結・税務グループマネージャー

TEL 03-5400-7736

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	342,433	△9.2	50,200	187.1	52,304	226.0	33,242	102.3
21年3月期第1四半期	377,198	—	17,486	—	16,045	—	16,435	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	12.25	—
21年3月期第1四半期	6.21	6.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	1,714,501	819,498	47.1	297.91
21年3月期	1,764,185	784,616	43.8	284.72

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 808,134百万円 21年3月期 772,365百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	629,000	△15.0	42,000	—	39,000	—	24,000	—	8.85
通期	1,414,000	△14.8	72,000	10.4	64,000	9.7	42,000	0.7	15.48

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、「定性的情報・財務諸表等」4. その他(7ページ)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、「定性的情報・財務諸表等」4. その他(7ページ)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 2,717,571,295株 21年3月期 2,717,571,295株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 4,936,039株 21年3月期 4,884,659株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 2,712,652,494株 21年3月期第1四半期 2,648,631,678株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年4月28日発表の連結業績予想の修正を行っています。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報(5ページ)をご覧ください。

※平成22年3月期の個別業績予想

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期 累計期間	540,000	34,000	35,000	23,000	8.48
通期	1,212,000	52,000	50,000	33,000	12.17

業績予想の修正を行っており、本資料では修正後の予想数値を記載しています。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（21年4月～6月）のガス販売量は、工業用需要が既存設備の稼働減により減少したこと及び家庭用需要が4月から6月の平均気温が前年同四半期と比べて高く推移したことの影響で減少したこと等により、前年同四半期比10.8%減の3,082百万m³にとどまり、ガス売上高は同9.0%減の2,642億円となりました。

このガス売上高の減少等を受け、連結売上高は同9.2%減の3,424億円となりました。

一方、営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてまいりましたことに加え、ガス原材料費が減少したこと等により、同18.8%減の2,922億円となりました。

この結果、営業利益は同187.1%増の502億円、経常利益は同226.0%増の523億円となり、法人税等を計上した結果四半期純利益は同102.3%増の332億円となりました。

売上高についてはガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

（平成22年3月期第1四半期連結累計期間ガス販売量）

			当第1四半期 連結累計期間 (21.4～21.6)	前第1四半期 連結累計期間 (20.4～20.6)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,539	10,397	142	1.4	
ガス 販売量	家庭用		百万m ³	829	874	△45	△5.2
	業務用	商業用	百万m ³	449	461	△12	△2.6
		その他用	百万m ³	203	187	16	8.4
	工業用		百万m ³	1,195	1,489	△294	△19.7
	計		百万m ³	1,847	2,137	△290	△13.6
	他事業者向け供給		百万m ³	406	443	△37	△8.3
	合計		百万m ³	3,082	3,454	△372	△10.8
平均気温		℃	19.4	18.2	1.2	—	

(注) ① 業務用の「その他用」は、公用及び医療用

② ガス販売量は45MJ（メガジュール）／m³

（原油価格及び為替レート）

	当第1 四半期連結 累計期間	前第1 四半期連結 累計期間	増減		当第1 四半期連結 累計期間	前第1 四半期連結 累計期間	増減
原油価格 (\$/bbl)	52.52	109.92	△57.40	為替レート (円/\$)	97.36	104.56	△7.20

2. 連結財政状態に関する定性的情報

21年3月期末に比べ、総資産は、投資有価証券残高の増加等があったものの、受取手形及び売掛金の残高の減少等により496億円減少し、1兆7,145億円となりました。

純資産は、剰余金の配当（108億円）等により減少しましたが、四半期純利益の計上（332億円）及びその他有価証券評価差額金残高の増加（75億円）等により増加し、8,194億円となりました。

総資産が減少したのに対し、自己資本（株主資本及び評価・換算差額等の合計）が増加した結果、自己資本比率は47.1%と3.3ポイント上昇しました。

また、1株当たり純資産は13円19銭増加し、297円91銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

21年4月28日公表の21年3月期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる経済フレームにつき、直近の原油高を反映し、通期の原油価格見通しを65.63\$/bb1（7月以降平均70\$/bb1）に変更しました。なお、7月以降の為替レートの見通しについては95円/\$に変更し、通期の為替レート見通しは95円59銭/\$となります。

その結果、通期の連結業績予想においては、当社の個別業績予想の修正により、売上高は330億円増の1兆4,140億円となるものの、経常利益は640億円、当期純利益は420億円で、前回業績予想からの変更はございません。

当社の通期個別業績予想については、同じく21年4月28日公表の21年3月期決算短信に記載した個別業績予想に対し、ガス販売量が減少（0.6%）するものの、原料費調整制度に基づく料金単価調整等によりガス売上高が270億円増加すること等から、売上高は330億円増の1兆2,120億円となる見通しです。一方、原油価格見通しを上方修正したことにより原材料費が266億円増加すること等から、経常利益は500億円、当期純利益は330億円で、前回業績予想からの変更はございません。

なお、第2四半期連結累計期間につきましては、景気後退等によるガス販売量の減少並びに原材料費及び諸経費等の減少等最近の業績の動向を踏まえ、21年4月28日公表の21年3月期決算短信に記載した連結業績予想に対し、売上高を60億円減の6,290億円、経常利益を130億円増の390億円、四半期純利益を80億円増の240億円とします。

(1) 連結決算

①収支見通し

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	ガス売上高	その他売上高			
21年度見通し	14,140	10,411	720	640	420
20年度実績	16,601	12,575	652	583	417
増減	△2,461	△2,164	68	57	3
増減率(%)	△14.8	△17.2	10.4	9.7	0.7

②ガス販売量見通し

(単位：百万m³)

		21年度見通し	20年度実績	増減	増減率(%)	
ガス 販売 量	家庭用	3,470	3,468	2	0.1	
	業務用	商業用	2,006	2,032	△26	△1.3
		その他用	962	979	△17	△1.8
	工業用	5,185	5,623	△438	△7.8	
	計	8,153	8,634	△481	△5.6	
	他事業者向け供給	1,767	1,840	△73	△4.0	
	合計	13,389	13,942	△553	△4.0	

(2) 個別決算

①収支見通し

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	ガス売上高	その他売上高			
21年度見通し	12,120	10,080	520	500	330
20年度実績	14,481	12,257	425	398	250
増減	△2,361	△2,177	95	102	80
増減率(%)	△16.3	△17.8	22.2	25.4	31.5

②ガス販売量見通し

(単位：百万m³)

			21年度見通し	20年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販 売 量	家庭用		3,362	3,368	△6	△0.2
	業務用	商業用	1,921	1,952	△31	△1.6
		その他用	898	916	△18	△1.9
	工業用		4,686	5,280	△594	△11.2
	計		7,506	8,148	△642	△7.9
	他事業者向け供給		1,996	2,073	△77	△3.7
	合計		12,864	13,589	△725	△5.3

(原油価格及び為替レート)

	21年度見通し	20年度実績	増減		21年度見通し	20年度実績	増減
原油価格 (\$/bbl)	65.63	90.52	△24.89	為替レート (円/\$)	95.59	100.71	△5.12

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

イ 一般債権（経営状態に重大な問題が生じていない債務者に対する債権）の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法を採用しています。

ロ たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法を採用しています。

ハ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法を採用しています。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益（累計期間）に当該見積実効税率等に乗じて計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主として工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。

この変更による損益への影響は、軽微です。

②半成工事の計上科目の変更

当社及び連結子会社において計上した半成工事については、従来、ガス事業会計規則に準拠して、その他流動資産に計上していましたが、当第1四半期連結会計期間より、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用することを契機に、その会計上の性質を見直した結果、明瞭性を考慮し、仕掛品に計上しています。

なお、前連結会計年度末のその他流動資産に含まれる半成工事の金額は15,984百万円です。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	191,270	193,613
供給設備	483,004	490,809
業務設備	59,073	60,510
その他の設備	306,970	297,643
休止設備	316	316
建設仮勘定	67,177	67,957
有形固定資産合計	1,107,812	1,110,852
無形固定資産		
のれん	1,809	1,233
その他無形固定資産	24,303	24,816
無形固定資産合計	26,113	26,049
投資その他の資産		
投資有価証券	127,067	109,173
長期貸付金	29,687	24,839
繰延税金資産	42,316	46,212
その他投資	35,416	35,847
貸倒引当金	△985	△906
投資その他の資産合計	233,501	215,166
固定資産合計	1,367,427	1,352,068
流動資産		
現金及び預金	62,427	66,905
受取手形及び売掛金	117,842	166,542
リース債権及びリース投資資産	25,507	25,594
商品及び製品	3,747	3,807
仕掛品	27,107	43
原材料及び貯蔵品	45,710	56,905
繰延税金資産	12,679	13,461
その他流動資産	52,508	79,431
貸倒引当金	△456	△574
流動資産合計	347,073	412,117
資産合計	1,714,501	1,764,185

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	291,640	291,490
長期借入金	197,617	207,741
繰延税金負債	4,289	3,654
退職給付引当金	106,509	100,734
ガスホルダー修繕引当金	3,660	3,555
保安対策引当金	1,133	1,450
その他固定負債	24,194	24,597
固定負債合計	629,045	633,223
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	61,854	88,169
支払手形及び買掛金	71,537	103,319
短期借入金	6,585	5,910
未払法人税等	22,509	34,894
繰延税金負債	11	2
その他流動負債	103,459	114,048
流動負債合計	265,956	346,345
負債合計	895,002	979,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	653,071	631,045
自己株式	△2,375	△2,361
株主資本合計	794,605	772,594
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,919	11,466
繰延ヘッジ損益	4,013	920
為替換算調整勘定	△9,405	△12,615
評価・換算差額等合計	13,528	△228
少数株主持分	11,363	12,250
純資産合計	819,498	784,616
負債純資産合計	1,714,501	1,764,185

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	377,198	342,433
売上原価	251,200	179,116
売上総利益	125,997	163,317
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	90,881	95,375
一般管理費	17,628	17,740
供給販売費及び一般管理費合計	108,510	113,116
営業利益	17,486	50,200
営業外収益		
受取利息	271	273
受取配当金	841	618
持分法による投資利益	1,488	1,075
為替差益	—	1,335
雑収入	2,606	2,841
営業外収益合計	5,208	6,145
営業外費用		
支払利息	2,632	2,740
為替差損	1,793	—
雑支出	2,223	1,300
営業外費用合計	6,649	4,040
経常利益	16,045	52,304
特別利益		
リース会計基準の適用に伴う影響額	7,846	—
厚生年金基金代行返上益	1,559	—
特別利益合計	9,406	—
税金等調整前四半期純利益	25,451	52,304
法人税、住民税及び事業税	9,461	18,193
法人税等調整額	△564	646
法人税等合計	8,897	18,839
少数株主利益	118	222
四半期純利益	16,435	33,242

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	25,451	52,304
減価償却費	31,665	33,762
長期前払費用償却額	1,044	1,036
有形固定資産除却損	597	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,776	5,774
前払年金費用の増減額 (△は増加)	5,063	—
保安対策引当金の増減額 (△は減少)	△519	—
受取利息及び受取配当金	△1,112	△892
支払利息	2,632	2,740
持分法による投資損益 (△は益)	△1,488	△1,075
売上債権の増減額 (△は増加)	30,701	56,304
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△17,639	7,529
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,651	△52,118
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,118	4,589
前払費用の増減額 (△は増加)	△13,762	△13,947
未収入金の増減額 (△は増加)	7,604	18,564
リース会計基準の適用に伴う影響額	△7,846	—
その他	△22,993	△3,435
小計	21,089	111,137
利息及び配当金の受取額	1,242	2,023
利息の支払額	△4,314	△4,347
法人税等の支払額	△15,586	△25,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,431	83,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,220	△2,550
定期預金の払戻による収入	1,260	1,460
投資有価証券の取得による支出	△5,437	△3,998
投資有価証券の売却及び償還による収入	722	—
有形固定資産の取得による支出	△39,381	△39,659
無形固定資産の取得による支出	△786	△1,272
事業譲渡による収入	—	1,431
長期貸付けによる支出	—	△5,251
長期貸付金の回収による収入	551	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	—	600
その他	△263	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,554	△49,189

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△153	169
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	58,000	8,000
リース債務の返済による支出	—	△232
長期借入れによる収入	100	3,602
長期借入金の返済による支出	△13,452	△12,078
社債の発行による収入	20,000	—
社債の償還による支出	—	△30,000
少数株主への払戻による支出	—	△907
自己株式の売却による収入	33	10
自己株式の取得による支出	△10,046	△29
配当金の支払額	△9,616	△9,843
少数株主への配当金の支払額	△84	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,780	△41,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,031	1,526
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,374	△5,988
現金及び現金同等物の期首残高	43,706	64,009
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1	349
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△45	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,287	58,370

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	ガス器具	受注工事	不動産 賃貸	その他 の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高								
①外部顧客に対する 売上高	282,261	25,879	8,983	3,236	56,837	377,198	—	377,198
②セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,145	741	742	5,627	19,972	35,229	(35,229)	—
計	290,406	26,621	9,726	8,864	76,810	412,428	(35,229)	377,198
営業損益	29,185	740	(574)	2,568	1,456	33,375	(15,889)	17,486

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	ガス器具	受注工事	不動産 賃貸	その他 の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高								
①外部顧客に対する 売上高	257,546	23,322	7,477	3,235	50,851	342,433	—	342,433
②セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,660	1,663	715	5,266	17,546	31,852	(31,852)	—
計	264,206	24,986	8,192	8,502	68,397	374,285	(31,852)	342,433
営業損益	62,146	252	(847)	2,250	2,315	66,116	(15,916)	50,200

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間
(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の
記載を省略しています。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間
(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 四半期個別決算経営成績

(平成22年3月期第1四半期累計期間ガス販売量)

			当第1四半期 累計期間 (21.4～21.6)	前第1四半期 累計期間 (20.4～20.6)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,274	10,141	133	1.3	
ガス 販売量	家庭用		m ³	30.67	32.70	△2.03	△6.2
			百万m ³	804	848	△44	△5.2
	業務用	商業用	百万m ³	431	443	△12	△2.7
		その他用	百万m ³	191	175	16	9.2
	工業用		百万m ³	1,101	1,422	△321	△22.6
	計		百万m ³	1,723	2,040	△317	△15.5
	他事業者向け供給		百万m ³	457	493	△36	△7.4
	合計		百万m ³	2,983	3,381	△398	△11.8
平均気温		℃	19.4	18.2	1.2	—	

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量 (m³/件・月)

② 業務用の「その他用」は、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ (メガジュール) / m³

(平成22年3月期第1四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益					費用				
			対前第1 四半期累計 期間増減	率 (%)				対前第1 四半期累計 期間増減	率 (%)
製品売上	ガス売上	2,564	△270	△9.5	営業費	売上原価	1,100	△638	△36.7
						販管費	1,023	43	4.3
						計	2,124	△594	△21.9
その他 売上	受注工事	71	△14	△16.5	その他 費用	受注工事	77	△12	△13.9
	器具販売等	193	△36	△15.7		器具販売	175	△35	△16.3
	附帯事業	158	△45	△22.2		附帯事業	147	△56	△27.5
	計	422	△95	△18.4		計	400	△102	△20.4
総売上高		2,987	△365	△10.9	総費用		2,524	△697	△21.6
					営業利益		462	332	254.2
営業外収益		52	10	24.9	営業外費用		31	△25	△44.6
					経常利益		483	367	316.6
特別利益		—	—	—	特別損失		—	—	—
					四半期純利益		315	237	302.7

(注) ① 売上原価中の原材料費は、1,034億円 (対前第1四半期累計期間△640億円、△38.2%) です。

② 営業外費用中の支払利息等は、21億円 (対前第1四半期累計期間+0億円、+2.8%) です。

以上